

TAIWAN考古学セミナー・シリーズ 台湾考古学の新視点 第3回

台湾北部における4-5千年前の農村社会 —植物園遺跡下層を例として 講 師：郭 素秋 (中央研究院 歴史語言研究所 副研究員)

略歴：東京大学博士課程修了、博士（文学）。専門は台湾考古学特に台湾海峡を挟む文化交流の解明に关心があり、近年では台湾原住民社会についても研究を進めている。主要研究業績として New Frontiers in the Neolithic Archaeology of Taiwan (5600-1800 BP), A Perspective of Maritime Cultural Interaction (Springer、2019年)、「考古学から見た台湾の排湾(パイワン)文化の起源」(『南海を巡る考古学』同成社、2010年)他多数。



日 時：2022年12月17日(土) 14:30-15:30 (日本時間)
場 所：オンライン ※講演は日本語でおこなわれます
申し込み方法：下記のGoogleフォームに必要事項を記入し送信ください。後ほどオンライン参加情報をお送りします。

参加申し込み：<https://forms.gle/74wEqPGw4Rtom7TPA>

問い合わせ先：俵 寛司（東南アジア考古学会）

E-mail : kanjitawtaiwan@gmail.com

臺灣 TAIWAN 考古學系列講座
(台灣考古新視角) 第三講

臺灣北部四、五千年前的農村生活樣相
—以植物園遺址下層為例

講 師：郭 素秋

(中央研究院 歷史語言研究所 副研究員)

簡歷：東京大學博士課程畢業，考古學博士（文學）。研究專長與興趣在台灣考古學。研究專長和興趣在於台灣考古學，特別是探索海峽兩岸的史前文化交流，近年來，一直在研究與台灣原住民史前社會的關係。主要研究著作《New Frontiers in the Neolithic Archaeology of Taiwan (5600-1800 BP), A Perspective of Maritime Cultural Interaction》(Springer, 2019)、《考古学から見た台湾の排湾(パイワン)文化の起源》(《南海を巡る考古学》同成社, 2010) 等。



日期：2022年12月17日（六）13:30-14:30 (台灣時間)

地點：線上演講 *以日語進行。

報名方法：請填寫以下Google表單。線上會議連結將寄至您的電子信箱。

申請表：<https://forms.gle/74wEqPGw4Rtom7TPA>

聯絡人：盧柔君 Lu, Jou-Chun

臺灣大學人類學系助理教授(rorolu@ntu.edu.tw)